

令和6年1月26日

回答書

泉大津市教育委員会

1. プレゼンテーション・ヒアリングの際の、弊社の出席人数について制限はございますでしょうか。

3名以内でお願いします。

2. プレゼンテーション・ヒアリングの順番の決定方法についてご教示ください。

提出書類をお持ちいただいた順番にしたがって、プレゼンテーション・ヒアリングの順を決定いたします。

3. 審査にあたる選定委員会の構成（役職・人数等）についてご教示ください。

委員長 泉大津市教育委員会事務局教育部長

委員 泉大津市教育委員会事務局教育部次長兼教育政策統括監

委員 泉大津市校長会代表

委員 泉大津市校長会小学校代表

委員 泉大津市校長会中学校代表

以上、5名の審査委員により構成されています。

4. 業務概要(2)④に関して、各学校での英語放送を想定されておりますでしょうか。

各学校での英語放送を想定しています。

5. 業務概要(2)⑧に関して、頻度や時期が決まっておりますらご教示ください。

明確な回数は想定していませんが、基本的に授業を通して新規ALTへのOJTを考えており、学級担任や教科担任との打ち合わせと一緒に参加する等を除き、授業以外の場面で個別に指導するという事は考えておりません。ただし、全ての学校に新規ALTの配置を予定しておりませんので、あてはまらない学校もございます。

6. 教育委員会が雇用する新規ALTは学校に勤務しますでしょうか。

新規ALTは学校に勤務いたします。

7. ALT派遣業務実績について、今回契約を締結する会社（グループ会社を除く）の実績に限るという認識でよいでしょうか。

その認識でお間違いないと思います。

8. 提出書類（企画提案書、各種書類）について、契約を締結する会社（グループ会社を除く）の実績のみ記載するという認識でよいでしょうか。

その認識でお間違いないと思います。

9. 貴市で令和5年度にイマージョン教育を実施される中で感じられた課題や、令和6年度により充実させたい点についてご教示ください。

令和5年度の課題としては、英語イマージョンで行う体育の授業の時数確保や、第1学年から第6学年まで系統立てた指導に課題が見られました。各学年における授業実践をストックし、次年度の授業づくりに活用したいと考えています。

10. 令和6年度に新たに想定されている取組みなどございましたらご教示ください。ALT派遣業務とイマージョンALT派遣業務それぞれにおいてお伺いできると幸いです。

ALT派遣業務については、外国語活動・外国語科・英語科の授業以外においてALTの活躍の場を増やしたいと考えております。朝やお昼の時間に行う定期的な英語の放送や、昼休みに子どもと遊んだり話したりする交流の場面等を設定したいと考えております。

イマージョンALT派遣業務については、英語イマージョン教育モデル校における取組みを市内の他校にも発信し、他校でも取り組んでいけるようにカリキュラム表等に落とし込んでいきたいと考えています。ALT同士が各々の取組みを共有する場面も設定していきたいです。

11. イマージョン教育において、総合的な学習の時間・特別活動・道徳・実技教科を中心とした各教科の授業等への支援という文言が仕様書へ記載されておりますが、令和5年度実施された支援の内容や活動について具体的にご教示いただけますでしょうか。

令和5年度は、第1、2学年における算数科の実践（数えてみよう、2けたの足し算）、第3学年における図画工作科の実践（予定）、第4学年における音楽科（洋楽合唱曲の歌唱）の実践等がございました。

12. ALT派遣業務において昨年度の配置スケジュールについて詳細をお伺いできますでしょうか。

また、年間の配置スケジュールについては事業者と学校様で直接調整する予定となりますでしょうか。

年間の配置スケジュールは各学校の計画を市教育委員会に取りまとめ、事業者様と調整させていただきます。昨年度の配置スケジュールにつきましては、別添資料をご参照ください。